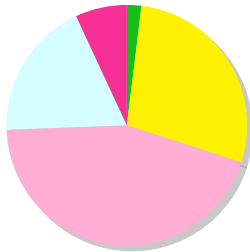


2007年度 企業アンケート 集計

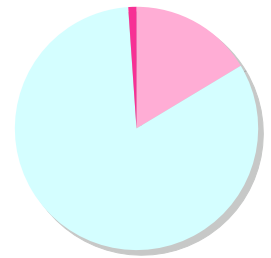
(1) 有明高専は平成16年度、日本技術者教育認定機構 (JABEE) の認定校となりました。現在または今後の採用時に、JABEE認定校の卒業生ということ意識されて採用活動が行われますか。

1. 意識して行う	3
2. ある程度意識して行う	45
3. ほとんど意識しない	71
4. まったく意識しない	30
5. わからない	11
計	160



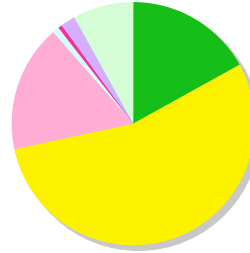
(2) JABEE認定校と非認定校出身者で、待遇などで何らかの差をつける計画がありますか。

1. すでに実施している	0
2. 計画はある	0
3. これから検討する	26
4. 計画は無い	132
5. その他	2
計	160



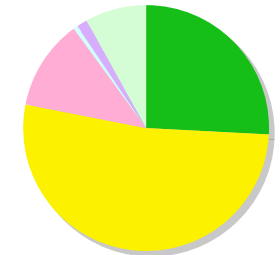
(3) 有明高専の5年卒業生に関する入社時の実力を評価してください。

1. 満足	27
2. おおむね満足	87
3. 普通	27
4. やや不満	1
5. 不満	1
6. わからない	3
7. 採用実績はない	13
計	159



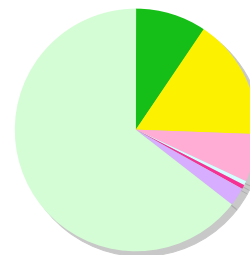
(4) 有明高専の5年卒業生に関する入社後の仕事ぶりを評価してください。

1. 満足	41
2. おおむね満足	83
3. 普通	19
4. やや不満	1
5. 不満	0
6. わからない	2
7. 採用実績はない	13
計	159



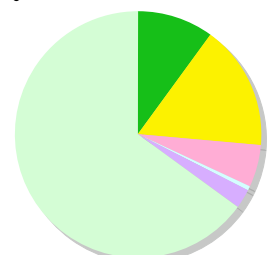
(5) 有明高専の専攻科修了生に関する入社時の実力を評価してください。

1. 満足	15
2. おおむね満足	26
3. 普通	10
4. やや不満	1
5. 不満	1
6. わからない	4
7. 採用実績はない	103
計	160



(6) 有明高専の専攻科修了生に関する入社後の仕事ぶりを評価してください。

1. 満足	16
2. おおむね満足	26
3. 普通	9
4. やや不満	1
5. 不満	0
6. わからない	4
7. 採用実績はない	104
計	160

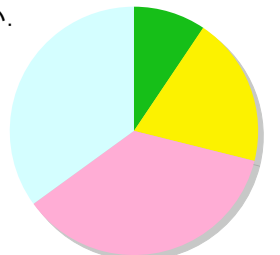


(7) 有明高専の卒業生または専攻科修了生に対して、在学中もしくは入社後、取得して欲しい資格がありましたら、お答えください。

建築士	23
電気工事士	16
情報処理関連資格(基本情報技術者、テクニカルエンジニア)	12
建築施工管理技士	9
危険物取扱者	8
電気主任技術者(3種)	8
英語のスキル(TOEIC等)	4
技術士(技術士補)	4
一級陸上無線技術士	3
ソフトウェア開発技術者	3
CAD検定(3DCAD)	2
機械設計技術者(一級)	2
高圧ガス(2種,製造責任者)	2
工事担任者	2
システムアドミニストレータ	2
電気施工管理技術士	2
ボイラー免許	2
他(右の資格等1ずつ)	16
計	120

(8) 全国の高専の専攻科修了生と大学学部卒業生を、同じ工学・技術系の学習してきた者として比較した場合、両者の間に業務遂行能力の違いはあると思いますか。

1. あると思う	15
2. 少しはあると思う	31
3. ないと思う	58
4. 専攻科の採用実績はない	56
計	160



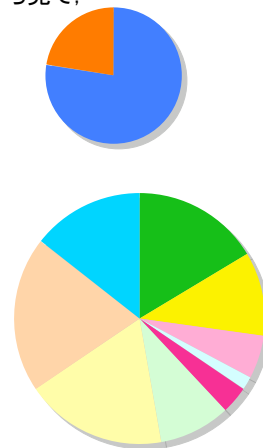
前問で「□あると思う」、「□少しはあると思う」と回答された方にお尋ねいたします。高専専攻科修了生と大学学部卒業生の違いはどのようなところですか。

(次ページに記載)

(9) 本校の技術教育プログラムの目標は下の枠内に示す通りです。(10) 上記の目標の中に、企業の側から見て、これらの目標の中に、企業の側から見て、不要な項目がありますか。不足の事項がありますか。

ない	157社
ある	3社 (B-3,無記入, 無記入)
A-1 豊かな教養があり多角的に物事を捉える能力を備えている。	
A-2 高い倫理観を持ち環境保全に関する責任を自覚する能力を備えている。	
A-3 日本語や外国語によるコミュニケーション・発表能力を備えている。	
B-1 系統的に修得した工学の基礎および専門分野の知識を備えている。	
B-2 専門分野における自己啓発・向上能力を備えている。	
B-3 幅広い専門知識と学際性を備えている。	
C-1 ものづくりで養われた実践的な創造性を備えている。	
C-2 論理的思考能力と課題探究・解決能力を備えている。	
C-3 ものごとを企画し計画的に進める能力を備えている。	

ない	124
ある	36
高度な専門の知識	9
人間科学・生命科学の知識・技術	6
技術と社会科学を融合させる知識	3
高度なものづくり(設計・製造)の技術	1
地球環境問題に対応する知識・技術	2
地域固有技術	5
起業家育成	10
高度なコミュニケーション	11
その他(下記載)	8
計	55



(10) 不足の事項(その他)

- ・2,3,7(経営的視点を備えた技術者の育成)
- ・2,3,8[責任感、忍耐力、挑戦(チャレンジ)等の精神面]
- ・5,9(組織の一員としてチーム作業を実践し、更にリーダーを目指す教育)
- ・6(費用対効果を検討し効率的に物事を推進する考えを備えている)
- ・6,8,9(NPOや官公庁でない)企業体に所属する技術者として、いかに最大限の適正利潤を得ることができるかを考えるビジネスマンとしての適正。
- ・8(企業では学校とは大きく異なる環境になります。こうした環境に耐えうる柔軟性と対人スキル、自己表現能力を身につけていただきたいと思います)
- ・8(上司に対する挨拶、言葉使い)
- ・8(戦略的な知識)
- ・9(協調性、チームワーク)
- ・9(自ら考え水から実行する自立性を高めるような項目がのぞましい。)
- ・9(社会人としての人間関係コミュニケーション=「報・連・相」等)
- ・9(職場や地域社会で多様な人々とともに仕事をしていくために必要なコミュニケーション等を含めた社会人基礎力)
- ・9(他者と協働する能力「チームワーク、協調性、対人理解など」と言った社会的スキルについては触れられていないように思いました)
- ・9(対人間に関してのコミュニケーション、人導的観点からの教育)